

佐々木恒清 ささき こときよ 美術史家。明治十二年生奈良縣生札、昭和六年十一月二十五日歿（一八八〇—一九三二）。號青葉村。第二高等學校を經て東京帝國大學文科大學卒。大阪、滋賀、兵庫の教職。特に社寺建築を研究。著書、『世界十大戰史』（他十名合著・村川堅固監譯、大正四年一月十八日讀書會）、『（大阪）旅南都と西京』（大正九年四月十五日文館）等。